

平成31年度山口県公立高等学校入学者選抜

学校指定教科検査の結果の概要及び今後の学習指導に向けて

平成31年4月  
山口県教育委員会

# 目 次

ページ

- 
- 平成31年度山口県公立高等学校入学者選抜における  
学校指定教科検査の結果について

1

## 平成31年度山口県公立高等学校入学者選抜における 学校指定教科検査の結果について

### 1 出題の概要

平成31年度の学校指定教科検査の出題については、中学校学習指導要領に準拠しつつ、基礎的・基本的な知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力をみるとともに、知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力などをみる問題を出題した。

#### 【国語】

実生活に即した文章などを基に思考し、目的や場面に応じて適切に表現する力をみる問題を出題した。

#### 【数学】

実生活の様々な場面で数学を利用して考察する力や、課題を解決するために構想を立て数学的な表現を用いて説明する力をみる問題を出題した。

#### 【英語】

場面に合った内容を適切に表現したり、自分の考えを読み手に正しく伝わるように書いたりするなど、実際のコミュニケーションを目的として英語を運用することができる力をみる問題を出題した。

### 2 結果の総評

文章や資料から目的に応じて必要な情報を取り出すことは、おおむねできていたが、取り出した情報を基に思考・判断し、適切な表現を用いて説明したり、課題を解決する方法を導き出したりすることに関しては、更に努力が必要な状況がみられた。

#### 【国語】

文章の内容を正確にとらえる問題や読み取った内容を適切に表現する問題、会話文において文脈を的確に読み取り、言葉を活用してうまく表現する問題については、いま一步であった。

#### 【数学】

三角形の頂点が移動によって移った点と指定された点を結ぶ線分の長さを求める問題は必ずしも十分とはいえず、規則性を見だし表現する問題や、与えられた式について読み取り考察する問題は、いま一步であった。

#### 【英語】

接続詞等に留意して、大まかな流れをつかみながら英語を読む力をみる問題はおおむねできていたが、英語で場面にふさわしい適切な質問をする力をみる問題や、与えられた条件でまとまった文を書く力をみる問題については、いま一步であった。

### 3 課題がみられた問題例

#### 《国語》

一 〈問題文は、小浜逸郎「日本語は哲学する言語である」(ここでは省略)及びその内容についての会話文から。〉

(四) 会話文の **I** ~ **IV** に入る適切な内容をそれぞれ答えなさい。  
なお、(中略) **III**、**IV** には十五字以内で答えること。

Aさん そうですね。しかし、二つの言葉には違いがあります。「冷やす」の使い方の例としては、「すいかを冷やす」、「水を冷やす」と辞書には書かれていました。また、「冷ます」については、「湯を冷ます」、「熱を冷ます」が挙げられていました。

Bさん 温度を下げようとする対象が、どういう状態にあるのかということと、関係がありそうですね。

Aさん そうなんですよ。それぞれの言葉の使い方の例から分かるように、一般的に、「冷やす」は **III** ときに使うのに対して、「冷ます」は、**IV** ときに使う言葉であると説明されていました。

Bさん なるほど。常温との関係に違いがあるのですね。言葉の使い方の微妙な違いを見つめることで、それぞれの言葉がもつ本来の意味が見えてきますね。

**正答例** III 常温の状態のものを低温にする  
IV 高温の状態のものを常温に戻す

#### 【解答の状況】

会話文の中の「常温」という言葉を用いず、場面に応じた適切な形で表現することができていない解答がみられた。

#### 【課題】

会話文の内容を的確にとらえ、示された言葉や例文を活用して内容を適切にまとめ、表現すること。

《数学》

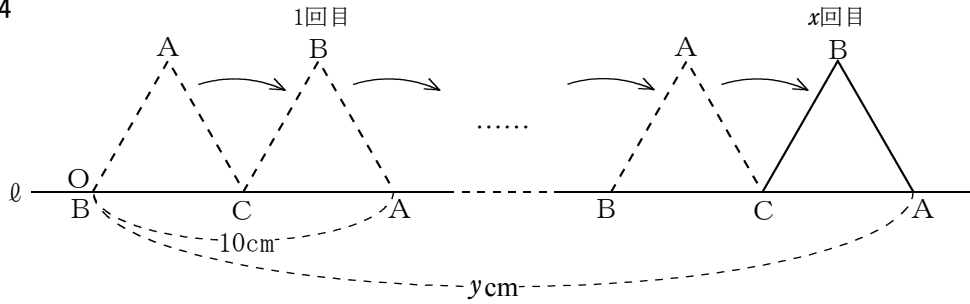
1 (略)

(2) 図4のように、 $\triangle ABC$ を回転移動させ始めてから、辺CAが直線 $l$ と重なるごとに、そのときの線分OAの長さを、順に記録する。例えば、1回目に記録した線分OAの長さは10cmである。このとき、次の(ア)、(イ)に答えなさい。

(ア) (略)

(イ)  $x$ 回目に記録した線分OAの長さを $y$ cmとすると、 $y$ を $x$ を使った式で表しなさい。

図4



【考え方】

線分OAの長さ $y$ cmについて、

1回目 ( $x = 1$ ) のとき、 $y = 10$ であり、

$x$ の値が1増えるごとに、 $y$ の値は15増える。

よって、 $x$ と $y$ は一次関数の関係にある。

この式の傾きは、15であるから、求める式を $y = 15x + b$ として、

$x = 1$ 、 $y = 10$ を代入すると、 $b = -5$ となる。

したがって、求める式は、 $y = 15x - 5$

**正答**  $y = 15x - 5$

【解答の状況】

辺CAが直線 $l$ と重なるごとに、線分OAの長さを記録するとき、線分OAの長さが一定の割合で大きくなることを見いだせず、いま一步であった。また、無答も多かった。

【課題】

課題を解決するために、事象の規則性を見だし、式で表現すること。

《英語》

1 (略)

【原稿】

Look at the table. Judging from this table, \_\_\_\_\_ (B) \_\_\_\_\_ than 60% of the visitors do not usually use English. And most of the visitors don't use Japanese, either.

Now, look at the graph. About 88% of the visitors came to Japan for \_\_\_\_\_ (C) \_\_\_\_\_. This means (D) most of the visitors come to Japan to enjoy their stay. Some of these visitors may want to enjoy Japan without having language problems.

Then, what can we do for such visitors? I'll tell you my idea. (E) \_\_\_\_\_

Of course, English is useful. But we can support the visitors in other ways, too. Thank you.

(4) 下線部(E)に入る文章を、次の【条件】に従って書きなさい。

【条件】

- ① 本文の内容を踏まえ、提案と、その提案の実現による具体的な利点を書くこと。
- ② 20語以上 35語以内の英語で書くこと。英語は2文以上になってもよい。符号(.,?!など)は、語数に含めないものとする。
- ③ 文と文のつながりを意識して、内容的にまとまりのある文章とすること。
- ④ 解答は、解答用紙の記入例に従って書くこと。

正答例

We can make websites about popular places in many foreign languages. If there are such websites, more people from other countries can easily find the places they want to visit.

【解答の状況】

「普段英語も日本語も使わない外国人訪問客が、言葉の問題を抱えずに日本での滞在を楽しむために、私たちに何ができるか」という問いに対して、「我々はもっと英語を話すべきだ」等、文脈とは異なる提案の書かれた解答や、文と文のつながりに課題がみられる解答がみられた。

【課題】

書かれた内容や書き手の意見などを正しくとらえるとともに、文脈に合うように、内容的にまとまりのある一貫した文章を書くこと。

#### 4 今後の学習指導に向けて

今後とも、学習内容と生活場面・実社会との関連を考えながら学習することにより、基礎的・基本的な知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を更に身に付けていくことが大切である。

##### 【国語】

様々な文章を読んで、その構造や内容を的確に理解するとともに、文章や図表などから読み取った情報を活用し、日常生活の中で、目的や場面、条件に応じた適切な言葉で表現できる力を育成する。

##### 【数学】

日常生活や社会における事象を数学と結び付けて考察したり処理したりする活動を通して、見いだしたことや思考の過程、判断の根拠などを的確に表現したり、数学的に説明したりする力を育成する。

##### 【英語】

書き手の伝えようとすることを正確に読み取るとともに、場面や状況に応じて適切な表現を使って話したり書いたりする活動を十分に行うことを通して、自分の考えや気持ち、事実などを適切に表現できる力を育成する。